

研究課題名	核医学治療計画の 3 次元線量計算精度の評価
研究期間	2026 年 10 月 29 日 ～ 2029 年 3 月 31 日
研究の対象	2026 年 2 月～ 2028 年 3 月の間に広島大学病院放射線治療科で前立腺癌に対してプルヴィクトの初回治療を受けられた方
研究の目的・方法	<p>研究目的：本研究の目的は、前立腺癌に対するプルヴィクト治療後 SPECT 画像に基づく 3 次元線量計算において、計算に用いる CT 画像の違いが線量計算結果に与える影響を評価することです。</p> <p>研究の方法：前立腺癌に対するプルヴィクト治療を受けた方の臨床情報と医療画像データを収集します。医療画像データは、福島県立医科大学保健科学部に広島大学管理のクラウドを利用して共有し、福島県立医科大学保健科学部にて 3 次元的な線量計算を行います。その計算結果を用いた解析は広島大学にて行います。計算に用いる CT の画質、体位、体輪郭、臓器位置、病変位置、SPECT 再構成時の減弱補正の誤差などが 3 次元線量計算結果へ与える影響の評価を行い、SPECT/CT と条件の異なる代替となる CT を用いた線量計算の実用性と限界を検討します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：年齢、既往歴、内服歴、血液データなど。放射性薬剤の投与日時、投与量など。医用画像：PET/CT、SPECT/CT、診断用 CT 画像データなど。</p> <p>情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科放射線腫瘍学教授 村上祐司</p>
利用または提供を開始する予定日	2026 年 10 月 29 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、研究責任者が厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	福島県立医科大学への情報提供は、広島大学管理のクラウド共有によって行います。
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科放射線腫瘍学 教授 村上祐司 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 共同研究機関 福島県立医科大学保健科学部 教授 三輪建太</p>
その他	<p>本研究で取得した情報は、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。その場合は改めて倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。</p> <p>その際は、本学のホームページ（人を対象とする生命科学・医学系</p>

	<p>研究に関する情報公開) https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx へその情報を掲載し、拒否の機会を保障します。</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科放射線腫瘍学 担当者：村上祐司 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-1545</p>